

## 外国語活動 学習指導案

枚方市立船橋小学校

授業者 高木 篤志

JTE 宮前 直美

1. 日 時 平成 26 年 2 月 26 日(水) 5 校時 14:00 ~14:45

2. 学年・組 第 5 学年 1 組(男子 17 名、女子 16 名)

3. 単元名 Hi, friends! 1 Lesson 7 What's this? クイズ大会をしよう

### 4. 単元の目標

- ・ある物について積極的にそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。
- ・ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。

### 5. 単元について(教材観・指導観)

本学級の児童は、友達との会話の練習やゲームなど、意欲的に取り組んでおり、楽しく活動できている。JTEの英語をしっかりと聞き、練習する中で発音に関しても意識して取り組めるようになってきた。しかし、英語での活動に、まだ恥ずかしさや上手く言えるかなどの不安から消極的になったり日本語を使ってしまったりする場面も見られる。

本単元では、What's this? を自然な形で使用できる場面としてクイズ大会をする。本単元の中で習った動物・食べ物・スポーツなどの絵を自分の背中に貼り、それが何なのかを考え予想し、友達に質問しながら自分の答えを導き出していく。活動中は、質問するだけでなく、友達の質問にも答える場面が出てくるので、ただYes. / No. で答えるのではなく、相手の発言に耳を傾けて、状況に合った表現を使いながら応答し、友達とクイズ大会だけでなく会話も楽しんで取り組めるようにしたい。

### 6. 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 (関)	外国語への慣れ親しみ(慣)	言語や文化に関する気付き(気)
・ある物について積極的にそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。	・ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。	・日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。

### 7. 単元の指導計画

 は、本時

ねらい	主な学習活動 (●は評価する学習活動)	評価規準			評価方法
		関	慣	気	
1 What's this? It's .... という表現を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クイズ大会で使う表現の導入</li> <li>●クイズ 3 ヒント</li> <li style="padding-left: 20px;">ジェスチャー</li> <li style="padding-left: 20px;">ピクシヨナリー</li> <li>○ミッシングゲーム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 英語のリズム、アクセントに気を付けながら発音している様子を観察。</li> </ul>	

2	クイズ大会で使う言葉の仲間分けをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○What's this? チャンツの導入</li> <li>●クイズ大会で使う表現の練習</li> <li>●クイズ大会で使う言葉の仲間分け</li> <li>○トリックリーディングゲーム</li> </ul>		● ●	<p>クイズ大会で行う単語や表現を使って、練習している様子を観察。</p> <p>クイズ大会につかう言葉が、どのジャンルに入るのかに気付いているかを観察。</p>
3	クイズ大会を行うため、必要な単語や表現を復習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○What's this? チャンツ</li> <li>●クイズ大会で使う言葉や表現の復習</li> <li>○カルタゲーム</li> </ul>		●	クイズ大会で行う単語や表現を使って、練習している様子を観察。
4	クイズ大会のリハーサルをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○What's this? チャンツ</li> <li>●クイズ大会で使う言葉や表現の復習</li> <li>○デモンストレーション</li> </ul>		●	クイズ大会で行う単語や表現を使って、リハーサルを行っている様子を観察。
5	クイズ大会をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○What's this? チャンツ</li> <li>○クイズ大会で使う言葉や表現の復習</li> <li>●クイズ大会</li> </ul>		●	これまで習ってきた言葉や表現を使って、積極的にクイズ大会を行っている様子を観察。

## 8. 本時について

### (1) 目標

ある物の情報を、日本語を使わずに、積極的にそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。

### (2) 指導計画

	児童の活動	教員の支援		指導の留意点 評価規準等
		HRT	JTE	
導入	1. あいさつをする。 Let's start English class.  2. カレンダータイム 曜日・日付・天気・気分を英語で言う。	Let's start English class.   How's the weather today? What day is it today? What's the date today? How are you?	Hello, everyone.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気よくあいさつをおこない、学習への意欲を持たせる。</li> </ul>

	<p>3. Warm up</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ABC Song</li> <li>・フォニックス チャンツ 3ワードクイズ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に単語を書き、クイズを出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声を出して歌えているかを確認する。</li> </ul>
展 開	<p>4. 復習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・What's this? チャンツをする。</li> <li>・クイズ大会を行うために必要な単語・表現を復習する。</li> </ul> <p>5. クイズ大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師のデモンストレーションを見る。</li> </ul> <p>・児童同士で背中 の絵について質問し、 分かれば教師の所に行き、 答えを出す。</p> <p>・正解すれば、新しい 絵カードを貼ってもらい、 もう一度始める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クイズ大会のルールなどを説明する。</li> <li>・グループ→特徴→答えの順に質問していくこと。</li> <li>・会話のキャッチボールができるように声かけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに学習した単語・表現の復習をする。</li> </ul>	<p>※1. Smile 2. Eye contact 3. Clear voice を意識させる。</p> <p>関：ある物の情報を、日本語を使わずに、積極的にそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。</p>
<p>児童同士の会話</p> <p>A&amp;B : Hello. / Hello.</p> <p>じゃんけんをして勝った児童が A となる。</p> <p>A: What's this? (背中を指差して)</p> <p>B: I'm sorry. (答えを言えなくて、ごめんなさい)</p> <p>A: Animal?</p> <p>B: That's right. Good job!</p> <p>交代する</p> <p>B: What's this? (背中を指差して)</p> <p>A: I'm sorry. (答えを言えなくて、ごめんなさい)</p> <p>B: Green?</p> <p>A: That's wrong. Try again!</p> <p>A&amp;B : Thank you. Good bye.</p>				
<p>先生との会話</p> <p>先生 : What's this?</p> <p>児童 : It's .... / It's a .... / It's an ....</p> <p>先生 : That's right. Good job!</p>				

おしま	6. 振り返りをする。			
	7. あいさつをする。	That's all for today. See you next week.		
	Good bye, Naomi sensei.	Good bye.	Good bye.	

9.資料 クイズ大会で使う言葉の仲間分け

